



春日小だより

ホームページ <http://www.scholweb.ne.jp/kiyosu/haruhi-e/>

平成22年11月号
清須市立春日小学校
TEL 052-400-3029
FAX 052-400-9155

夏の暑さとは打って変わり、肌寒い日が続いています。

寒くなると体を寄せ合って寒さをしのぐものですが、体に鋭いとげを持つヤマアラシは、何度か「痛い」と「寒い」を繰り返すうちに、お互いに傷つけあわず、しかも相手のぬくもりを感じられる距離を見つける（ヤマアラシジレンマ）というお話があります。

子ども達もそんな体験を繰り返しながら、人間関係を学んでいくものだと思います。

「清須越し 時代絵巻」パレード 10/10(日)

名古屋城の築城に伴い、清須城内の神社、寺院、町並、橋に至るまですべてが名古屋に移されました。当時は、「思いがけない名古屋ができて、花の清須は野となろう」と詠われたそうです。

この「清須越し」から400年たった今年、清須越四百年事業の一つとして、時代絵巻のパレードが行われました。マーチングバンド部にとって、運動会、春日地区体育祭に続く3回目の発表の場であり、見事な演技、演奏を披露してくれました。



修学旅行10/15(金)・16(土)

修学旅行では、世界遺産の見学、友達との楽しいひと時、外国人との会話など、子どもたちは2日間で貴重な体験をしてくれたと思います。この体験を、これからの学習に生かしてくれることを願っています。



サッカー・バスケ競技会 10/19(火)・20(水)

子どもたちは、競技会に向けて暑い夏の間も一生懸命練習してきました。特に、バスケットは3位というすばらしい成績を残しました。これからも、目標を持って努力を続ける中で、しっかりと基礎体力を作ってほしいと思っています。



話すこと 聞くこと

男性の脳は、専門分野に分かれており、一度に一つのことしか集中できないようになっているようです。反対に、女性の脳は左右の連携が良く、複数のことを同時に行うことができるといわれています。ちなみに、会話をする場合、男性は左脳、女性は左右両方の脳を使っているそうです。

そうすると、女性は、他のことをやりながらも話を聞いていますが、男性は他の事をやっているときは、ほぼ話を聞いていないことになります。

聞くことは理解の始まりです。特に男性は、聞く時の心構えとして、やっていることをやめて最後まで耳を傾ける。男性に話すときの心構えとしては、相手の区切りがついたときに話すことが大切ようです。

「賢者は長い耳と短い舌を持つ」「勝者は聞く耳を持ち、敗者はしゃべる番を待つ」

我々大人は、子どもたちの話をじっくり聴くことから始めることが大切ようです。